

平成 28 年度 第 1 回身延町総合教育会議 議事録（要旨）

日 時 平成 28 年 12 月 13 日（火）午後 1 時 30 分～午後 4 時 00 分

場 所 下部地区公民館研修室

出席者 身延町長 望月幹也
身延町教育委員会
教育長 鈴木高吉
教育委員 片田 駿三
教育委員 今村 文子
教育委員 若狭 千春
教育委員 佐野 邦夫

（教育委員会事務局）

学校教育課 課長	笠井 喜孝
学校統合推進担当主幹	伊藤 克志
学校総務担当副主幹	深沢 泉
学校教育担当副主幹	高野 修
生涯学習課 課長	高野 博邦

（事務局関係）

政策室長	佐野 文昭
政策室 企画政策担当副主幹	幡野 弘

次 第

1 開 会

2 町長あいさつ

3 協議事項

- （1）教育振興（身延町教育大綱）について
- （2）平成 29 年度教育予算の編成について
- （3）学校教育施設の整備について
- （4）生涯学習課所管施設の管理運営について
- （5）その他

4 閉 会

1 開 会（政策室長）

2 町長あいさつ

3 協議事項（座長・町長）

（1）教育振興、身延町教育大綱について

※政策室長から概要の説明、学校教育課長、生涯学習課長から施策の説明

（以下、意見）

- ・ここ数年は小中学校の統合が事業の柱である。
- ・校舎の充実（備品等も含めた）。
- ・スクールバスの安心、安全な運行。
（中学校統合のアンケートでは80%以上が満足とあるが、通学距離問題もある）
- ・中学校統合では大きい問題の声もほとんどなく、順調に滑り出していると思われる。
- ・スクールバスに関しては余裕のもった運行をお願いしたい。
（運行の仕方も今後検討）

（2）平成29年度教育予算の編成について

※学校教育課長、生涯学習課長から平成29年度予算編成の概要説明

（以下、意見）

- ・耐用年数を迎えている施設が増えてきている。いろいろな角度から考えていくことが必要である（民間への活用、取り壊し等）。
- ・生涯学習施設へスポーツジムなどの健康を維持する施設を設けてほしい。
- ・総合文化会館のさらなる利活用。
（飲食ができるスペースがあれば、図書館への利用も増になるので）
- ・空き校舎へ、図書施設など、子どもたちが集まれる場所を。

（3）学校教育施設の整備について

※学校教育課長から概要説明

（以下、意見）

- ・校舎の建設もいろいろな角度から考えていくことが必要である。
- ・学校整備総合計画に従って、着々と進めてほしい。

（4）生涯学習課所管施設の管理運営について

※生涯学習課長から概要説明

（以下、意見）

- ・現代工芸美術館の運営形態の見直しを考える必要がある。

4 閉 会（政策室長）